

# 令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人なでしこ会

## 1 事業の成果

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた一年でした。利用者、関係者に感染対策への協力をお願いし、行事も縮小を続けています。

なでしこ共同作業所の運営は、令和2年度のような落ち込みからは回復しつつあります。

利用者が行う内職作業が復調し、昨年度は支払うことができなかった利用者へのボーナスを支払うことができました。しかし、地域の各種イベントは今年度も中止となり、販売収益は減少したままになっています。

利用者の多くは毎日通所され、規則正しい生活リズムを維持し、納期までに仕事を間に合わせようと作業に励んでいます。

障害者生活支援センターこら～れの指定管理業務では、8050問題への対応、孤立世帯への訪問などが増加していますが、関係機関と連携を取りながら支援を行っています。長年の関わりにより信頼関係が構築され、家庭内に入らせてもらえるようになり、今まで打ち明けられなかった問題の相談をしてもらえるようになるなどの変化がみられています。

20～30代からの相談も増え、日中の居場所として施設を活用されています。

感染症予防の観点から集まって交流する機会が持ちにくい現状ですが、個別の連絡や訪問を行い、途切れない支援を心がけています。

啓発事業・地域交流事業については、新型コロナウイルス感染症予防のため、計画していた事業を実施することができませんでした。

地域の青年有志で構成された実行委員会の一員として参加している、「たけべ中学生だっぴ」「たけべ部」については、新型コロナウイルス感染者が減少していた時期をみて開催することができました。事前事後アンケートの分析から、中学生がコミュニケーションに自信をもつきっかけになった結果となり、手応えを感じています。

## 2 事業の実施に関する事項

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
1) 障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターⅢ型事業					
なでしこ共同作業所の運営	月～金 10:00～ 15:00	なでしこ共同作業 所	指導員 5 人、ボ ランティア 16 人、家族会 1 人	障害当事者、 関係者/約 100 人	5,457
2) 障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業					
特定相談支援事業所の運営	実施なし				
3) 公の施設の運営・管理に関する受託事業					
障害者生活支援センター こら～れの運営	月～金 9:00～ 17:00	障害者生活支援セ ンター	職員 5 人、ボラ ンティア 16 人	障害当事者、 関係者/約 350 人	17,956
4) 障害保健福祉に関する啓発事業					
機関紙「なでしこだより」 の発行	年 1 回	なでしこ共同作業 所	職員 1 人	会員・関係者/ 約 150 人	5
Facebook による情報発信	通年	なでしこ共同作業 所	職員 1 人	不特定多数	
5) 地域交流に関する事業					
夏のふれあいカフェ	実施なし				
ふくわたり・ふれあい・ ふくし祭り	実施なし				
たけべのちっちゃな パソコン教室	年 8 回	建部町公民館	職員 1 人	地域住民 延べ 8 人	16
たけべ中学生だっぴ	1 1 月 2 4 日	建部中学校	実行委員 15 人 大学生 6 人	中学生 28 人	
たけべ部	放課後だっぴ	7 月 2 8 日	建部町文化センタ ー	地域の大人 5 人 中学生 6 人	
	旭川さんぽ	1 0 月 3 1 日	旭川沿い歩道	実行委員 3 人 中学生 3 人	

### 3 実績報告

#### 1) なでしこ共同作業所の運営

##### ① 利用状況について

		令和2年度	令和3年度
開所日数		238日	238日
登録者数		9人	10人
利用延べ人数		1,993人	2,025人
一日平均利用人数		8.37人	8.50人
平均年齢		64才	65才
平均工賃	内職賃金	43,667円	35,982円
	賞与	0円	17,092円
	合計	43,667円	53,074円

##### ② 作業内容について

作業内容	取引先
アルミ缶回収リサイクル処理作業	新菱アルミテクノ
ペットボトル回収リサイクル処理作業	環境開発事業協同組合
資源回収団体報奨金収入	岡山市
園芸用木製チップの選別作業	タマタイ産業
草とり・落ち葉かき等の野外作業	友愛の丘
箆入れ・風呂敷折り等の作業	昭和製箆
ブルーベリーの収穫販売	入野農園
ウエスの箱詰め作業	あんぜん意匠
手芸品・さをり織りの製作と販売	たけべ八幡温泉委託販売 老人センター委託販売

##### ③ 作業以外の行事等について

- 新型コロナウイルス感染症予防のため実施なし

##### ④ 支援について

- メンタルボランティアさくらの会による支援：延べ174人
- なでしこ家族会による支援：延べ44人

#### 2) 障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業

実施なし

### 3) 障害者生活支援センターの運営・管理に関する受託事業

#### ① 施設の運営・利用状況

内 容	令和2年度	令和3年度
登録者数	17人	17人
関わり人数(実)	70人	58人
開館日数	243日	242日
利用人数(延)	2,775人	2,556人
1日平均利用者数	11.4人	10.5人
風呂の利用許可及び 利用料の収納	60回 (実3人)	3回 (実1人)

#### ② 建物管理について

##### ● 建物に関する不具合と対応

施設の区分	損傷、磨耗、不具合の状況	対応状況
電話機の不具合	経年劣化	岡山市予算で交換工事
洗面台の詰まり	パイプの腐食	修繕を実施
トイレ水流の不具合	排水不良	修繕を実施

##### ● 避難訓練(9月30日、3月30日)

#### ③ 相談の状況

内容	件数	内容	件数
訪問	285	メール	8
来所相談	882	個別支援会議	17
同行	96	関係機関	663
電話・FAX	739	時間外対応	12

#### ④ 基礎的事業

利用者活動	延べ参加 人数	利用者活動	延べ参加 人数
ボランティア活動 (月2回)	—	オープンキッチン (自炊練習)	8
ミニ交流会(月回)	55	ボードゲーム等	1
お楽しみ会(月1回)	68	カラオケ	0
食事作り(月2回)	—	合同クッキング(年2回)	—
ミニ作業 (チップ選別作業)	47	忘年会・交流会	18

※ 新型コロナウイルス感染症予防のため、中止した事業がある。

#### ⑤ ボランティアの養成及び育成・組織育成

内 容	件数	内 容	件数
家族サロン	1	地域交流に関わる取組	14
家族会支援	4	協議会・運営会議等	46
ボランティア団体支援	27	吉備中央町関係	3
教育機関との連携	1	人材育成	0
サービス向上のための研修等	29	他事業所への指導等	0
広報・啓発	10		

### 4) 障害保健福祉に関する啓発事業

#### ① 法人会員数

種 別	令和2年度	令和3年度
正会員	31人	27人
賛助会員	59人	54人
合計	90人	81人

#### ② 機関紙「なでしこだより」の発送

号数	発行日	掲載内容
39	令和3年9月11日	総会報告

### 5) 地域交流に関する事業

#### 夏のふれあいカフェ

■日 時	毎年8月最終金曜日を予定
■場 所	なでしこ共同作業所
■内 容	作業所を地域住民に開放し交流を深める
■結 果	新型コロナウイルス感染症予防のため中止

#### ふくわたり・ふれあい・ふくし祭り

■実行委員会	開催なし
■日 時	毎年10月に開催予定
■内 容	誰もが暮らしやすい福祉のまちづくりとして、地域と福祉事業所が協働して交流イベントを開催する。
■結 果	新型コロナウイルス感染症予防のため中止

## たけべのちっちゃなパソコン教室

■実施	8回
■参加人数	8人(実4人)
■内容	Microsoft Word・Excel、はがき作成
■目的	地域活動団体の事務担当者のパソコン操作を支援する。事務に時間や労力をとられて積極的な地域活動ができない、新たな取り組みに挑戦する余裕がないといった課題を解決する。
■成果	新型コロナウイルス感染症予防対策として講師と参加者の一対一で開催した。地縁組織における事務作業の滞りについての相談が多く、一緒に作業することで解決することができた。

## たけべ中学生だっぴ

■実行委員会	5回
■月日	令和3年11月24日(水)
■場所	建部中学校 体育館
■参加人数	建部中学校2年生…28名 大学生…6名 実行委員会…15名
■目的	中学生に対し、多様な価値観をもつ大人と交流する機会を提供する。
■成果	事前事後アンケートの比較分析では、「異なる価値観を持つ人とも関係を築いていくことができる」「人の話をもっと聞きたい」「自分のことをもっと表現したい」など、コミュニケーションへの積極性が向上した。

## たけべ部

■内容	たけべ放課後だっぴ	旭川さんぽ
■月日	令和3年7月28日(水)	令和3年10月31日(日)
■場所	建部町文化センター	旭川河川敷周辺
■参加人数	中学生…6名 大人…5名	中学生…3名 大人…3名
■目的	コロナ禍でなかなか活動ができない中、中学生の思いを聞く場として開催した。	放課後だっぴで「地域を探検したい」という中学生の希望を実現する。
■成果	夏休みに学外で開催したことでくつろいだ雰囲気になり、コロナ禍の影響やふるさとについての思いを聞くことができた。	建部町公民館から地域にまつわるクイズを出題してもらったり、残したい風景の撮影を行った。